



宗教法人 在日本南プレスビテリアンミッション

淀川キリスト教病院

Yodogawa Christian Hospital

全人医療

ご自由にお持ち帰りください

特集 認知症ケアチーム

- よどきり健康メモ／オプション検査「ハートノート」
- ろうけん便り／地域交流
- 簡単&ヘルシーレシピ／^{たら}鱈のアクアパッツア
- チャブレン室だより
- 登録医紹介／稲葉クリニック
- Topics／眼科 アレルギー性結膜炎外来のご案内

よどきり 便り

YODOGAWA CHRISTIAN
HOSPITAL NEWS

44

2025.WINTER



理念 全人医療

淀川キリスト教病院の全人医療とは、からだと ところと たましいが一体である人間(全人)に
キリストの愛をもって仕える医療です

認知症の方でも、その人の能力を活かせる
環境作りに努めます



脳血管神経内科主任部長
上田 直子
Ueda Naoko

薬よりも関わり方を 重視したケア

上田直子脳血管神経内科主任部長(以下、上田) 認知症の方は環境が変わると混乱しやすく、自身の病気や治療について正しく理解・判断ができなくなることがあります。そうになると、点滴を自分で抜いてしまったり、検査やお薬の内服を拒否したりするなど、治療がうまくいけなくなります。そうした状況を防ぐためのケアが必要だということで、認知症ケアチームが立ち上がりました。

瓜崎美幸認知症看護認定看護師(以下、瓜崎) 当院では「認知症高齢者日常生活自立度判定」で、認知機能低下から介護が必要な患者さんを選定し、毎月80名ほど私たちが介入しています。チームが立ち上がった当初は月50名程度だったので、ここ2〜3年で急増したと言えます。

上田 2017(平成29)年にチームができるときはまだメンバーも少なく、患者さんが眠れないときや混乱したときの薬の提案ぐらいにとどまっていた。でも薬はあくまでその場しのぎであり、万能ではありません。そこで認定看護師さんによるケア指導とともに、介護福祉士さんの力も借りて、院内デイサービスを企画することになりました。今では院内デイサービスは認知症ケアにおいて大きな役割を担っていると思います。

特集 認知症ケアチーム

患者さんの能力を最大限に活かして 治療を円滑に行うための認知症ケア

淀川キリスト教病院では、超高齢者と言われる90歳以上の入院患者さんが年々増加しています。超高齢者になるとどうしても認知機能が衰え、治療を行う上での妨げになることもあるそう。こうした認知症患者さんにまつわる問題の予防や対応に取り組み、可能な限り安全かつ円滑に治療を進められるよう支援する「認知症ケアチーム」の役割が重要になっていきます。認知症患者さんにどのように関わり、何をを目指すのか、認知症ケアチームに話を聞きました。

患者さんの残存機能を 活かして、できることを サポートし、不安を改善

瓜崎 薬を使うと鎮静が強くなって、日中は寝て夜に起きるといように生活リズムが崩れることが多々ありました。薬を第一選択にするのではなく、日中の活動を促すことで夜の睡眠導入につながったり、コミュニケーションをとったり、体操や運動などで気持ちを安定させるのが院内デイサービスの主な目的です。

興山桃子介護福祉士(以下、興山) 季節をテーマにした会話、ゲームや作品作り、唱歌や童謡を歌って昔を思い出し、体操で体を動かして心身のリラクセスにつなげます。お一人

につき週2回、1回あたり1時間15分のプログラムを行っています。デイサービス以外にも、必要であれば介護福祉士がベッドサイドで一緒に話したり作品作りをしたり個別のアクティビティケアも行っています。

瓜崎 認知症の方は時間・場所・人を認識する力、見当識が低下しています。見当識が低下すると自分の居る場所や周囲の人との関係性がわからなくなる上、特に入院すると見知った家族と離れてしまうこともあって、容易に混乱・孤独化して不安な状態に陥ってしまいます。その対策として、時間や季節を伝えるなど、見当識を維持するリアリティ・オリエンテーションを意識した関わり方を取り入れています。また、デイサービスに参加すると表情が変わる方もおられます。病棟ではできなかった

日常生活を観察・評価し、言葉にできない
患者さんの代弁者になります



認知症看護認定看護師
瓜崎 美幸
Urizaki Miyuki

ことができたり、しっかりと話してきたり、普段は見られない一面が見られます。

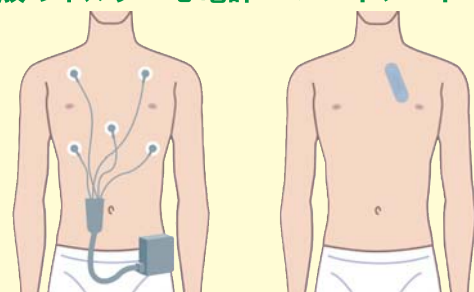
興山 デイサービスは、その人らしさが表れる場所なんだと思います。歌が得意だったり、体操が得意だったり、塗り絵が得意だったり、その人らしさを発揮できる機会を提供するということもあると思います。

上田 医師はケアよりも治療に目が行きがちですが、患者さんの違う一面を知ること、安静制限を変えることを考えたり、治療方法を考え直してみたりするきっかけになります。

よどきり健康メモ オプション検査のご案内 「ハートノート (Heartnote)」

「ハートノート」は心臓の健康をチェックする新しい検査です。最大7日間にわたって装着でき、不整脈の早期発見に役立ちます。一般的なホルター心電計と比較して、小型でコードレスのため、日常生活に支障をきたすことなく検査データを取得することが可能です。

一般のホルター心電計 ハートノート



コード類が多数

すっきり絆創膏型

ハートノートの特徴

- 軽量＆コードレス(左図参照)
- 防水仕様
装着したまま半身浴も可能
- 長時間測定
最大7日間の連続心電図記録が可能で
不整脈の早期発見に役立ちます。



【価格】 **19,800円 (税込)** ※ハートノートは脳ドック・宿泊コースのみのオプション検査になります。



ご予約
お問い合わせ

06-6324-6530 (健康管理増進センター)

電話受付時間 月～金曜日 8:30～17:00 / 土曜日 (第2・第4) 8:30～12:00

ろうけん便り

～地域交流～

淡路幼稚園・保育園の園児による老健訪問行事

昨年10月25日(金)、淡路幼稚園・保育園の園児さん36名が、先生2名の引率で当施設に交流訪問してくださいました。この交流訪問は、コロナ以前に毎年「敬老の日のイベント」として実施されていたもので、コロナ禍での中断を経て4年ぶりの再開となりました。交流訪問では、園児の皆さんの「歌」と「ダンス」が披露され、可愛らしいパフォーマンスに利用者さんも職員もメロメロになりました。

一昨年(2023年)5月、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行され、当施設でも徐々にレクリエーションを再開していますが、子供さんには敵わないことを改めて痛感いたしました。淡路幼稚園・保育園の園児の皆さん、先生方、楽しく温かい時間をありがとうございました。

【曲 目】

- ・歌…「幸せなら手をたたこう」、「とんぼのめがね」、「虫のこえ」
- ・ダンス…「この地球(ほし)の続きを～2025大阪・関西万博テーマソング～」



淀川キリスト教病院 老人保健施設

〒533-0032 大阪市東淀川区淡路2-1-41

TEL:06-6815-8222(直通) FAX:06-6815-8188

ホームページ <https://www.ych.or.jp/group/rouken/>



患者さんが積極的に なれる雰囲気作り

瓜崎 当院では、急性期治療中でも、身体拘束を最低限にする取り組みに力を入れています。「認知症マフ」もその一つです。一つの病棟で、認知症マフを実験的に導入した段階で拘束用ミトンの使用が半分ぐらいに減りました。そのため今年度から全病棟に配



介護福祉士

興山 桃子

Okiyama Momoko

患者さん一人ひとりに寄り添い
安心して穏やかに過ごせるよう関わります

置できるようにしました。認知症の方だけでなく、糖尿病の血管障害で血流が悪いため手が冷たくなっているような方にも喜ばれています。認知症マフを取り入れたきっかけは、当院のボランティアさんに提案していただいたことでした。

上田 認知症ケアチームは薬剤師やメディカルソーシャルワーカーなど各職種が集まった10名ほどのチームですが、活動の中では看護師、介護福祉士、ボランティアさんなど多くの人たちと関わります。

瓜崎 認知症の方の日常生活を活性化するという役割上、職員同士でも明るく楽しい雰囲気作りを心がけています。

興山 楽しいと感じると、普段動かない方でも積極的に動くようになってくれます。楽しくケアをしているという雰囲気作りは、認知症の方をケアする上でとても重要です。

認知症ケアチームの活動の様子は、当院公式Instagram(@yodokiri)でもご覧いただけます。



Instagram

認知症マフ



認知症マフは、イギリスで生まれた筒状の毛糸の小物です。筒の中には毛糸玉や編みぐるみの人形などが付いていて、それらを触って感触を楽しむことができます。またカラフルなデザインによる視覚的な刺激や、過敏になって落ち着かない手をニットで温め、穏やかにする効果も期待でき、認知症患者さんの不安を和らげる助けになります。



登録医紹介 淀川キリスト教病院は、かかりつけ医と連携しながら診療を行う「地域医療支援病院」です。

稲葉クリニック

診療科目／内科、皮膚科、リハビリテーション科

ホームページ <https://www.inabaclinic-aikawa.com>

2020年に開院された稲葉クリニック。稲葉聡院長は、スタンフォード大学にも留学し、内分泌代謝老年病科も卒業された内分泌疾患・糖尿病のエキスパートです。

一どのような診療が可能でしょうか。

大学病院等における内分泌疾患、糖尿病の専門医としての経験をもとに、当院では一般内科、糖尿病診療、内分泌診療、甲状腺診療、超音波検査(甲状腺、頸動脈、腹部)、上部消化管内視鏡検査、そして一般皮膚科も診療しています。

一診療の際に心がけていらっしゃることは何でしょうか。

まずは「納得して治療を受けていただく」ことが重要であると考えています。そのためには、できる限りコミュニケーションを取って、治療に対する適切な説明を行い、ご理解を深めていただけるよう配慮しています。特に糖尿病の治療を適切に行うためには患者さんの糖尿病に対する正しい知識が重要です。そこで当院では新たに糖尿病教室を開設し、疑問や不安にこたえていけるようにしたいと思っています。

一メッセージをお願いします。

土曜日午後の診療も行っていますので、少しでも気になる症状があればお気軽にご来院ください。「地域のかかりつけ医」として幅広い分野の医療を提供し、他の医療機関と連携をとりつつも「とりあえずあそこに行けば何とかしてくれる」と思っていただけの存在になることを目標としています。



いなば さとる
稲葉 聡 院長

趣味・特技

山登り、草木の栽培



稲葉クリニック

〒533-0007
大阪市東淀川区相川1-8-14
TEL.06-6340-0001

アクセス

阪急京都線「相川」駅西口徒歩1分

からだにうれしい簡単&ヘルシーレシピ

たら 鱈のアクアパッツァ

栄養管理課 山中 彩夏



今回はレンジで簡単に作れる鱈のアクアパッツァをご紹介します。鱈に含まれるイノシン酸とトマトに含まれるグルタミン酸はいずれも旨味成分で、同時に摂ることで旨味の相乗効果が期待できます。またアサリに含まれるコハク酸も深みやコクを与える旨味成分です。これらを同時に摂取できるこのレシピで、旬の鱈の美味しさをより感じてみませんか。



材 料
1人分

鱈…100g アサリ水煮…15g ミニトマト…3個(60g)
オリーブオイル…大さじ1(12g)
料理酒(あれば白ワイン)…大さじ1(15g)
にんにくチューブ…0.5cm(2.5g)
塩(鱈にまぶす用)…1振り(1g) 塩胡椒…適量

作り方

- ① 鱈に塩1振りをまぶして10分おく。10分経ったら十分水気を拭き取る。
- ② ミニトマトを半分に切る。
- ③ 耐熱皿の上にクッキングシートを広げ、その上に鱈、アサリ、ミニトマトをのせる。
- ④ ③にオリーブオイル、酒、にんにくチューブ、塩胡椒をまぜてかける。
- ⑤ クッキングシートで包み両端をねじって止める。電子レンジ600Wで3分加熱する。

COOKING MEMO

はじめに鱈の水気をしっかり拭き取るのがポイント。生臭さが軽減されます。また、砂抜きが面倒なアサリは、水煮缶を使うことで手間を省くことができます。お好みで最後にパセリや粉チーズなどをかけるのもおすすめです。

栄養価

エネルギー…259kcal 炭水化物…6.3g
たんぱく質…21.5g 食塩…1.9g
脂 質…14.6g 食物繊維…0.8g

チャプレン室だより



蛇のように賢く、鳩のように素直になりなさい —マタイによる福音書10章16節から—

2025年は巳年。蛇はあまり好かれない生き物ですが、聖書では“知恵”を象徴します。例えばイスラエルの指導者モーセの杖。荒野で様々な奇跡を起こし、時に蛇に姿を変えます。また、エデンの園で禁断の実を食べるのを躊躇するエバに、蛇が惑わすように問いかけます。「園のどの木からも食べてはいけない、などと神は言われたのか」と。ずるいほどの賢さ、頭の良さです。蛇は、医療や医術の象徴として広く用いられてきました。世界保健機関(WHO)のロゴは、国連

のマークの真ん中に杖に絡みついた蛇の姿です。これはギリシア神話の名医アスクレピオスが持つ杖で、治療や癒やしの権威を表します。さて、イエスは言いました。「蛇のように賢く、鳩のように素直になりなさい」。希望と平和の象徴である鳩のような素直さを保ちながら、蛇のごとく賢く生きる。何が本当で、正しく良きことなのかを吟味しながら歩みなさいと、神さまに呼びかけられているような聖書の言葉です。

チャプレン室 濱本 京子

Topics

眼科 アレルギー性結膜炎外来のご案内

担当医：中井 慶
診療日：月・木曜日

当院眼科では、軽度のアレルギー性結膜炎から、春季カタルやアトピー性角結膜炎の患者さんを中心に診療を行い、ステロイドや免疫抑制剤点眼などを組み合わせた治療を行っています。当院皮膚科は、アトピー性皮膚炎も専門としておりますので、アトピー性皮膚炎に伴うものであれば、皮膚科にも紹介いたします。



詳しくは、当院ウェブサイト内、眼科のページをご覧ください。
<https://www.ych.or.jp/department/surgery/ophthalmology/>

※当院の眼科は紹介・予約制です。ご受診の際は、かかりつけ医を通して、当院「地域医療連携センター」でご予約をお取りください。

例えば・・・

- ・季節性アレルギー性結膜炎
- ・通年性アレルギー性結膜炎
- ・アトピー性角結膜炎
- ・春季カタル
- ・巨大乳頭結膜炎

ー医療費でお困りの方へー

無料低額診療

～医療費の減額や免除が受けられる制度です～

こんな時
ご相談
ください！

- ・入院したら収入がなくなる
- ・急な入院で医療費が心配
- ・年金だけでは収入が少ない
- ・非課税世帯で医療費が心配



ご相談の対象となる1ヵ月の収入のめやす(例)

ひとり暮らし	月10～11万円以下
70歳代の夫婦2人暮らし	月16万円程度以下
30歳代の夫婦、小学生、中学生の4人家族	月27万円程度以下
30歳代のひとり親、小学生、幼稚園児の3人家族	月22万円程度以下

相談窓口

1F 総合患者支援センター

固定電話から **0120-364-489**

携帯電話から **0570-003-489** ※ガイダンス後「9」を押す

平日 9:00-17:00 土曜日 9:00-12:00

適用にあたっては、審査をさせていただきます。

経済状況を確認できる書類(給与明細、年金通知書など)のご提出をお願いすることになります。

編集
後記

寒さが厳しいこの時期、春の訪れが待ち遠しいですね。冬は免疫力が低下しやすいため、十分な睡眠とバランスの良い食事をとることを意識して過ごしましょう。今年も皆さまの健康を支える情報発信に努めてまいります。引き続き『よどきり便り』をよろしくお願いいたします。

★公式FacebookやInstagramからもさまざまな情報を発信しています。みなさまからの「いいね！」をお待ちしております。



Facebook



Instagram



全人医療

宗教法人 在日本南ブレスピテリアンミッション

淀川キリスト教病院

Yodogawa Christian Hospital

本誌についてのご意見をお待ちしています。「この記事がおもしろかった」「あの部署のことが知りたい」など、読者のみなさまの声を今後の誌面づくりの参考にさせていただきます。淀川キリスト教病院 広報課 kouhou@ych.or.jp

〒533-0024 大阪市東淀川区柴島 1-7-50

TEL:0120-364-489 (固定電話から) TEL:0570-003-489 (携帯電話から)

『よどきり便り』44号(2025年1月発行) 発行責任者/笹子 三津留 編集責任者/藤原 寛

※広報誌の写真撮影については、撮影直前にマスクを外す等、細心の注意をはらって撮影を行っています。また一部写真については、過去に撮影した写真やご本人に提供をお願いした写真もございます。